

令和6年度地域が輝く活力向上事業 交付決定事業一覧表

No.	事業名	団体名	事業概要・目的	交付決定額
1	道の駅宇目活性化事業	さいき創生パートナーズ	宇目地域の代表的な拠点施設である道の駅宇目で、新たなイベントを開催し、道の駅の集客、交流人口を増やし、周辺施設や宇目地域の活性化につなげることを目的とする。 今年度はクラフトビールを主役にしたイベントを開催し、地元飲食店による食の魅力、また神楽やブッシュクラフトなど地域の特性を生かした催しを行い宇目地域のPR、地域経済の活性化につなげていく。	500,000
2	千束楽保存継承事業	千束楽保存会	長年の使用により、色褪せや生地劣化が目立つ衣装や幟旗の更新。 千束楽は大分県指定重要無形文化財に指定されており、お祭りでの注目度も高い。市外のイベントに出演する機会もあり、華やかな装いを保つことは重要である。衣装の新調により、若い会員の「千束楽」に対する意識、意欲の向上、これを支える地域住民との交流による地域の活性化を図る。	500,000
3	河尻杖保存継承事業	河尻杖保存会	長年の使用により老朽化した衣装の更新。 河尻杖の創始は江戸時代末期とされている。戦後の混乱時に一時中断したが、昭和30年頃、再興された。河尻杖を守り、継承するため保存会が設立され、椿原、八匹原祭典で奉納されている。当該保存会は区民の高齢化により他区の賛同者や佐伯市内に居住する宇目出身の若者により成り立っており、本事業を活用し衣装を新調することで地区内外から参加する若い会員の士気の向上を図り、貴重な伝統芸能を保存、継承していく。	304,000
4				
5				

○申請件数:3件

○交付決定件数:3件

○補助決定額合計:1,304,000円

○審査員:佐藤 誠(宇目地域振興審議会 会長)

今山 正弘(宇目地域振興審議会 委員)

河野 文美(宇目地域振興審議会 委員)

小野 雄一郎(宇目振興局長)